

新中学 3年生

# 受験国語

6月15日

\*オンライン授業の際に準備するもの\*

このプリント, ノート, 筆記用具

名前 \_\_\_\_\_





離婚します。やがて子供が重荷になる。そこで、  
 使園へ預けた。長い坂をとぼとぼ上つてや  
 天園に来る。それを見るときがいつとう悲しい  
 ね。なにも、父子二代で天園に入ることは  
 「いんす」。「壁の時計を見上げて、  
 汽車が待つています。」  
 と言は、「右の人さし指に中指をからめて掲げた。  
 意味は「幸運を祈る」「しっかりおやり」とい  
 う。野駅の中央改札口の前で、思い切つてきい  
 た。ルロイ先生、死ぬのは怖くありませんか。わ  
 たしは怖くて、わたくしがありませんか。わ  
 と、かいつて、わたくしがいたずらを見つかつた  
 つと、頭をかいた。ルロイ修道士は少し赤くな  
 った。天国へ行くのですから、そう怖くはありませ  
 ん。天国か。本当に天国がありますか。死ね  
 ば、何も信じるほうがない。寂しいところへ行く  
 と、思ふより楽しい。そのために、この何十年間、  
 うがよほどきたのです。この何十年間、  
 神様が信じてきたのです。この何十年間、  
 の親指を立て、それからルロイ修道士の手を  
 つかむ。④腕を上下に激しく振った。それでも足り  
 ない。痛む。⑤修道士は顔をしかめてみせた。  
 仙台上の修道院でなく、まもなく一週忌で  
 あらゆる修道士は、身中が腫瘍の巣になつて  
 いた。⑥両手の人さし指を交差さ  
 せ、せわしく打ちつけていた。

問四 線部⑤「わたしたち」を別の言葉で言い換えた部分を文章  
 から十字以内で書き抜きなさい。

問五 線部⑥「両手の人さし指を交差させ、せわしく打ちつけて  
 いた」ときの「ほかに」という言葉を使って十字以内で書きなさい。

四 次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

(A) は、中国古代の思想家。(B) と、その弟子たちの (C) を記録したものである。(A) に収められた短い言葉の中には、人間の生き方についての鋭い観察や深い思索が込められている。

【一】  
子曰、「学<sup>ハク</sup>而<sup>ビテ</sup>時<sup>ニ</sup>習<sup>フ</sup>之<sup>ヲ</sup>、不<sup>レ</sup>亦<sup>レ</sup>説<sup>ハシカラ</sup>乎<sup>一</sup>。

有<sup>リ</sup>朋<sup>下</sup>自<sup>レ</sup>遠<sup>ニ</sup>方<sup>上</sup>来<sup>タル</sup>、不<sup>レ</sup>亦<sup>レ</sup>樂<sup>シカラ</sup>乎<sup>一</sup>。  
人<sup>レ</sup>不<sup>レ</sup>知<sup>シテラ</sup>而<sup>レ</sup>不<sup>レ</sup>慍<sup>ミ</sup>、不<sup>レ</sup>亦<sup>ニ</sup>君<sup>ナラ</sup>子<sup>ト</sup>乎<sup>一</sup>。  
(D)

子曰はく、「学びて時にこれを習ふ、また説ばしからずや。  
① ②  
( )、また樂しからずや。  
③  
人知らずして慍みず、また君子ならずや。」と。

【二】  
子曰<sup>ハク</sup>、「温<sup>メテ</sup>故<sup>キラ</sup>而<sup>レ</sup>知<sup>レバ</sup>新<sup>シキラ</sup>、

可<sup>シト</sup>以<sup>テ</sup>為<sup>ラ</sup>師<sup>ト</sup>矣<sup>ト</sup>。」 (為政)

子曰はく、「故きを温めて新しきを知れば、もつて師たるべし。」と。

問一 空欄(A)(B)(C)にあてはまる言葉を漢字で正しく書きなさい。

【一】について  
問二 漢文では「子曰はく」のような文を書き下し文といいますが、それに対して「子曰はく」のような文を何といいますが、漢字で書きなさい。

問三 (D)には「為政」「雍也」のような編の名前が入ります。漢字二字で書きなさい。

問四 線部「有朋自遠方来」を返り点に気をつけて書き下し文に直しなさい。

問五 線部①「習」についてここでの意味を「習□□」という形の熟語で書きなさい。

問六 線部②「また説ばしからずや。」を現代語訳しなさい。

問七 線部③「君子」について

(1) 「君子」の意味を書きなさい。  
(2) この言葉と反対の意味をもつものを漢字二字で書きなさい。

問八 次の( )に入る言葉を漢字二字で書きなさい。  
【一】では、学問をする楽しさと、「人知らずして・・・」の文から分かるように学問を行う( )について述べている。

【二】について

問九 線部④「故きを温めて新しきを知れば」

(1) この言葉をもとにしてできた四字熟語を漢字で書きなさい。  
(2) 「故きを温めて新しきを知れば」の「温めて」を現代語に直しなさい。

問十 線部「矣」のように書き下し文には書かない文字を何といいますが、三字で書きなさい。

【三】

子曰、

「学而不思則罔<sup>④</sup>

思而不学則殆<sup>⑤</sup>」 (為政)

子曰はく、「学びて思はざれば則ち罔し。思ひて学ばざれば則ち殆し。」と。

【四】

子曰、「知之者、不如好之者。

好之者、不如樂之者。」 (雍也)

子曰はく、「これを知る者は、これを好む者に如かず<sup>⑥</sup>。これを好む者は、これを楽しむ者に如かず。」と。

【三】について

問十一 「学びて思はざれば則ち罔し。思ひて学ばざれば則ち殆し。」のような表現技法を何といふか、漢字で正しく書きなさい。

問十二 「学」と「思」という言葉には、どんな違いがあるか、それがわかるように三十字以内で説明しなさい。

問十三 |線部④「則」について説明したものの中で適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 上で原因を示し、下の結果につないでいる。  
イ. 反語の意味をもち、強い感嘆を表す。  
ウ. 「則」によつて上の言葉と下の言葉を対比している。  
エ. 「則」の上にくる内容より下にくるものがよいと強調している。

問十四 |線部⑤「殆し」を十字程度の現代語で書きなさい。

【四】について

問十五 |線部⑥「これを好む者に如かず。」を参考にして、次の文に送りがたと返り点を書きなさい。(解答用紙に書いてください。)

不 如 好 之 者 。



◆◆◆学習内容◆◆◆

6月15日(月)		中学3年生 受験国語
学習内容	総合考査 I 対策 (握手、論語、同音異義語)	
宿題	【テキスト】( ) ~ ( ) ページ 【古典の解き方】( ) ~ ( ) ページ 【漢字】MR 第9回より 【プリント】MR を通常授業再開後に【2冊】提出すること	

ご家庭への通信欄

.....  
.....

塾への通信欄

.....  
.....